

所属	人間社会学部・一般教育等	職名	教授	氏名	久永 明
----	--------------	----	----	----	------

1. 教員紹介・主な研究分野

1979年九州大学大学院医学研究科博士課程（衛生学専攻）修了。九州大学医学部助手、講師として勤務後、1991年本学に着任。

これまで環境保健、公衆保健、環境科学を主な研究分野としており、ライフワークとして重金属、亜金属の環境や生体への影響を中心に研究している。特に、水質関連項目（有機物、無機物等）に関連した「生活系等排水の流入河川への影響について」、および半導体素子など多用されている「ヒ素・アンチモン等半金属の生体影響について」、それぞれの関連性について実験学的に検討してきている。

最近では、本学の地域支援事業として、2008・2009年度地方の元気再生事業（内閣府）「世界遺産をめざす旧産炭地・田川再生プロジェクト」をベースに総合調査を実施している。また、2013年11月16～17日には、第19回ヒ素シンポジウム（大会長）を福岡にて開催する予定である。

2. 研究業績

<論文>

①最近の著書・論文

②その他最近の業績

<調査研究報告書>

- ・久永明、森山沾一、中村晋介、森脇敦史、林ムツミ、中藤広美、福本寛「山本作兵衛の炭鉱記録画・日記等の保存管理、整理、活用に関する研究報告書」（平成23年度田川市との共同研究事業）、2012年3月。

<テキスト>

- ・「衛生学 講義資料集」、九州大学医学研究院環境医学分野、p7～14、p98～109、2012年10月。

③過去の主要業績

- ・久永明、石西伸（翻訳）『ヒ素』環境汚染物質の生体への影響16、東京化学同人、1985。
- ・N. ISHINISHI and A. HISANAGA: Synopsis of the HERP Studies, in DIESEL EXHAUST and HEALTH RISKS, 235-249, Research Committee for HERP Studies, 1988.12.
- ・A. Hisanaga, M. Hirata, A. Tanaka, N. Ishinishi, and Y. Eguchi: Variation of Trace Metals in Ancient and Contemporary Japanese Bones, Bio. Trace Element Res., 22, 221-231, 1989.

3. 外部研究資金

- ・平成24年度 田川市と福岡県立大学との共同研究事業：「山本作兵衛の炭鉱記録画・日記等の保存管理、整理、活用に関する研究（2）」研究助成金 50万円

4. 受賞

- ・受賞内容：福岡県文化賞社会部門 平成24年12月1日
受賞団体：生涯福祉研究センター（久永明）・山本作兵衛さんを〈読む〉会（野村喜七郎）

5. 所属学会

日本衛生学会（評議員）、日本ヒ素研究会（理事）

日本産業衛生学会、日本公衆衛生学会、日本微量元素学会、日本食品衛生学会、日本大気環境学会、日本分析化学会 各会員

6. 担当授業科目

<学部>

環境科学A・2単位・1年前期、教養演習・1単位・1年前期、環境科学B・2単位・1年後期、公衆保健・2単位・2年前期、人類生態学・2単位・2年後期、地域保健論・2単位・3年前期、ヒューマンエコロジー・2単位・3年後期

7. 社会貢献活動

- ・田川市環境審議会・会長
- ・（財）飯塚研究開発機構・入居審査委員会・審査委員
- ・麻生飯塚病院・住民医療協議会・委員
- ・福岡県立大学を応援する会・監事
- ・田川ふるさと川づくり交流会・アドバイザー
- ・福岡県立大学と共に歩む会・会員

8. 学外講義・講演

- ・タガッパゼミナール「世界の水事情について」田川市中央公民館、平成24年8月9日

9. 附属研究所の活動等

- ・生涯福祉研究センター運営部会委員